

# 福山支部結成へ協力を訴え

## アジア医師連絡協の菅波代表

民間レベルの国際医療組  
織「アジア医師連絡協議

会」(本部・岡山、AMD)をAMD Aの中に取り込ま  
A) 日本支部の菅波代表

が三日夜、福山市内のホテ  
ルで講演し、「備後の良き  
力を訴えた。」

菅波代表は一九四六年、  
深安郡神辺町生まれ。岡山  
大学医学部大学院を卒業

後、岡山市内で内科医院を  
経営する一方、八四年にA  
MD Aを設立するなど、医  
療を中心にしたアジア各国  
への国際援助に活躍してい  
る。AMD Aは、日本、タ  
イ、フィリピンなどアジア

十三カ国の医師らが、「ア  
ジアのより良き医療、より  
良き将来」を理念に、一九  
八四年に発足した。会費や  
医療機関、企業の援助で運  
営され、カンボジア、バン  
グラデシユで難民の感染症  
治療にあたる医療プロジェ  
クトへの援助、ビザの期限

菅波代表は「国際貢献と

NGO・アジア多国籍医師  
団・その創設と展開」を  
テーマに話した。一九九三  
年五月の実現を目指してい  
るアジア多国籍医師団構想  
については、「国際貢献は  
目に見えるものでないと認  
められない。各国の医師が  
参加して、アジアにおける  
救急医療組織を作るべき  
だ」と話したうえで、「新し  
いものに興味を持ち、積極  
的に行動する備後の人が参  
加することで、日本の国際  
貢献に新たなモデルとなる  
ようなプロジェクトができ  
るのではないか。大いに協  
力していきな」と思う「など  
と福山支部結成の必要性を  
訴えた。